

	RPM DOUBLE Rサスペンション 取り扱い説明書兼補償書	適応機種 NMAX125(2016～)SE86J NMAX155(2017～)SG50J
--	------------------------------------	----------------------------------------------------

この度は RPM サスペンションをお買い上げいただき、誠に有難うございます。RPM 製品を安全にご使用いただくために、必ず、本説明書をよくお読みの上、ご使用ください。

#### 本製品セット内容

No.	品名	数量
①	サスペンション本体(左)	1
②	サスペンション本体(右)	1
③	取り扱い説明書兼補償書(本紙)	1

#### 【安全にお使いいただくために】

- サスペンションボディー本体のボルト、ナット類は絶対に緩めないでください。オイルもしくはチツガスが漏れだし、重大な事故を招く恐れがあります。
- サスペンションには高圧ガスが封入されています。取扱いには十分ご注意ください。
- 本製品はオートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方(販売店、整備業者)が取り付けすることを前提としております。取り付け作業は確かな知識と技術を持ったプロのメカニックにより行ってください。
- 適応機種以外への取り付けは行わないでください。
- 各部ボルト、ナット類の締め付けは車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照の上、規定トルクを厳守して締め付けてください。
- 取り付け後は定期的に各部ボルト、ナットに緩みがないことを確認し、緩んでいる場合は規定トルクで締め付けてください。

#### 【取り付け前に】

- 新しいサスペンションをストロークさせるとシャフトに油分が付着します。これは製造過程において塗布されているグリースなのでオイル漏れではありません。安心してご使用ください。グリースの量が多い場合はシャフトを傷つけないように、柔らかい布で拭き取ってからご使用ください。

#### 【取り付け方法】

- (1) 安定した水平な場所センタースタンドもしくはジャッキ等により、車体を支えて車両のリアホイールを地面から浮かせて取り付け作業を行ってください。
- (2) サスペンションの取り外し、取り付けに支障となる部品は全て取り外してください。
- (3) 純正サスペンションを取り外してください。
- (4) サスペンションマウントボルト、マウントブッシュ及びサスペンションのマウント部に少量のグリースを塗布してください。
- (5) 下記図を参考にチツガス封入口が車後方を向く様に、また下側取り付け部ブラケットのボルト接触面の削っている面が車体の左右外側を向く様に取り付けしてください。各ボルト、ナットは規定トルクで締め付けてください。



- (6) 運行前に停止した状態で車両に乗車し、サスペンションが正常に作動し、各部干渉が無い事を再度ご確認ください。

#### 【プリロード(サグ)調整方法】

#### 【注意！】

プリロードの調整(サグ調整)はリアホイールを浮かせた状態で行ってください。サスペンションに荷重が掛かった状態で調整を行うとプリロード調整ナットのネジ部分が破損する可能性があります。プリロード調整ナットを回す際にはロックネジを必ず緩め、プリロード調整ネジ部分を傷めないようにご注意ください。プリロード調整値は必ず左右同じ値に調整してください。調整後はロックネジを締めてください。※ロックネジを締めすぎるとプリロードネジ部が破損する場合がありますのでご注意ください。

- スプリングをシリンダー付近で止めているのがプリロード調整ナットです。手で回して調整します。手で回らない場合はプリロード調整ナット側面の穴と同じ位の直径の棒を入れて回してください。サグ量の計測は2人で行ってください。
1. バイクをスタンドで立ててホイールを地面から離してサスペンションをフリーにしてください。
  2. テープなどでリアホイールアクスル上のポイントにマーキングをしてください。
  3. マーキングしたポイントからホイールアクスルまでの距離を計測してください。(フリーサグ量の測定)【計測値 S1】
  4. 次に通常の乗車姿勢で座ってください。足はステップの上に置き、出来るだけ走行時に近い状態にします。(車体をゆすりサスペンションを何回かストロークさせ、安定させた状態にしてください。)
  5. 乗車 1G 時のリバウンドストローク(サグ)量を計測してください。【計測値 S2】
4. 推奨は降車時【計測値 S1】のフリーサグ量と乗車 1G 時【計測値 2】との差が 20mm～25mm です。(乗り方や好み、道路状況によって調整してください。)
5. この調整範囲を大幅に逸脱する場合はバネレートの変更が必要になる場合があります。お買い上げいただいた販売店様へご相談ください。

#### リバウンドストローク 不足の場合

乗車 1G 時のリバウンドストロークが 20mm～25mm より少ない場合  
調整方法: プリロード調整ナットを上げることでより圧縮バネの量を減少させる。

#### リバウンドストローク 過多

乗車 1G 時のリバウンドストロークが 20mm～25mm をオーバーしている場合。  
調整方法: プリロード調整ナットを下げることでより、圧縮バネの量を増加させる。



## (補償規定)

### 1) 補償の発効

お買い上げをされた販売店にRPMサスペンション補償書に必要事項を記入して頂き、補償対応時商品に添付して頂く事により有効となります。

### 2) 補償内容

構成部品、製造上の問題により製品の不具合が生じた場合、補償書に示す補償期間と補償規定に基づき無償にて補償致します。補償は部品交換または、商品本体の交換により対応させて頂きます。

### 3) 補償期間

\* DOUBLE R(RR)シリーズはご購入日より3カ月

### 4) 補償適用外事項

① 下記の記載事項に該当する場合、補償の対象外となります。

- 製品の指定外、適用車両以外への装着により発生したトラブル。
- 不十分な取り付け、誤った使用、整備不良などお客様又は弊社以外の第三者の適切でない作業により生じたトラブル。
- 取り扱い説明書記載内容に反している場合。
- 故障原因が本製品外で生じたトラブルなど。
- レース、悪路などでの激しい使用により発生したトラブル、不具合。
- 天変地異等の災害により生じた損傷、製品の不具合。
- 補償書の提示が無い場合、又は補償書に改ざんが認められる場合。
- 本製品に関する箇所の純正パーツの誤った装着、消耗が原因での異音などのトラブル。
- 事故や第三者によるいたずらなどにより生じたケガや車両の損傷や不具合など。
- 他社関連製品との組み合わせにより発生した不具合。

② 下記事項に関しての費用負担、補償は対象外となります。

- \* 付属品パーツの耐久性保証。
- \* 取り付け、取り外し作業に関する工賃、出張修理費、運搬費などの諸費用。
- \* 車両が使用できなかった事による損失、補償。

### 追記

補償に関しては日本国内においてのみ有効です。

補償適応外の修理、補償期間終了後の修理については有償にて対応しますのでお買い上げをされた販売店へお問い合わせください。

## RPM サスペンション補償書

このたびは RPM 製サスペンションをお買い上げいただき誠に有難うございます。本書はご購入いただいた日から補償期間内に製造上あるいは材料上の不具合により使用不能となった場合、点検・調査の上『補償規定』にしたがって無償修理または無償交換させていただくことをお約束するものです。詳細は補償規定をご確認ください。補償請求時にはサスペンション本体及び本補償書をご提示の上、補償書に記載されている販売店にご相談ください。

補償期間: 販売日より3カ月

※補償適用により修理または交換した場合、補償期間は当初ご購入いただいた時点からの補償期間が適用されます。

### ★販売店記入欄

販売年月日	取り付け車両名
年 月 日	
販売店名・住所・電話番号	
印	
不具合発生時(補償交換対応時)記入欄	
交換(修理)年月日	
年 月 日	

※本補償書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。本書及び補償書に必要事項未記入のものは無効です。注意:ご購入店(通信販売等含む)以外での補償はできませんのでご注意ください。



均輝企業有限公司  
R.P.M.CO.,LTD.

新北市三重區新北大道二段27號  
TEL:886-2-8512-4081 FAX:886-2-851278  
E-mail:service@rpm.com.tw WEB:www.rpm.com.tw  
No. 27, Sec. 2, New Taipei Blvd., Sanzhong Dist., New Taipei City 241, Taiwan



輸入販売元  
〒567-0057  
大阪府茨木市豊川 4-30-14  
株式会社 アトラス